

## 国内最大級のクラシック音楽の祭典 東京・春・音楽祭 2022 子どものための音楽プログラム 「東京春祭 for Kids」概要発表

東京・春・音楽祭実行委員会(実行委員長:鈴木幸一)は、桜咲く春の上野を舞台にした国内最大級のクラシック音楽の祭典「東京・春・音楽祭2022」を、2022年3月18日(金)から4月19日(火)まで開催いたします。このたび、子どもたちのための音楽プログラム「東京春祭 for Kids」の公演について詳細が決定いたしました。

「東京春祭 for Kids」は未就学児から高校生まで、幅広い年代を対象とした多彩なプログラムを提供いたします。世界中の音楽ファンが憧れるワーグナーの聖地バイロイトから東京春祭のためだけにやってくる「子どものためのワーグナー」では、中世の白鳥の騎士伝説を題材とした歌劇《ローエン格林》を約75分に凝縮してお届けします。毎年人気の「子どものための絵本と音楽の会」では、第11回MOE絵本屋さん大賞入賞のイギリスの絵本『クマと森のピアノ』シリーズから最新作『クマとこぐまのコンサート』のお話を生の音楽とともにイメージ豊かにお贈りします。また「公開リハーサル」では、ワーグナー《ローエン格林》、マーラー《交響曲第3番》、プッチーニ《トゥーランドット》のそれぞれの音作りの様子をじっくりとご覧いただけます。春休み子どもたちにとって、クラシック音楽やオペラなどに触れる貴重な経験になれば幸いです。

「東京・春・音楽祭」では、音楽家に表現の場を提供し、また皆さまの心を打つ音楽・記憶に残る音楽との出会いを提供し続けることは音楽祭の使命と考えております。ぜひ取材および本件の広い告知にご協力ください。よろしくお願いいたします。



上)子どものための絵本と音楽の会(2019)  
下)子どものためのワーグナー(2021)

©飯田耕治

### 「東京・春・音楽祭 2022」開催概要

期間:2022年3月18日[金]~4月19日[火]

会場:東京文化会館、東京藝術大学奏楽堂(大学構内)、旧東京音楽学校奏楽堂、飛行船シアター(旧 上野学園 石橋メモリアルホール)、国立科学博物館、東京国立博物館、東京都美術館、上野の森美術館、国立国会図書館国際子ども図書館/他

共催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

後援:文化庁(申請中)、東京都、台東区

協力:一般社団法人 上野観光連盟、上野の山文化ゾーン連絡協議会、上野文化の杜新構想実行委員会

助成:公益財団法人企業メセナ協議会 2021 芸術・文化による社会創造ファンド

URL: <https://www.tokyo-harusai.com/>

[本プレスリリースに関する報道関係お問合せ先]

東京・春・音楽祭実行委員会 広報(渦尻・大迎・佐藤)

TEL (03)5205-6401 FAX (03)5205-6403 E-mail [press@tokyo-harusai.com](mailto:press@tokyo-harusai.com)

## 子どものためのワーグナー《ローエングリン》(パイロイト音楽祭提携公演)

2019年に東京・春・音楽祭の15周年を記念して始動したプロジェクト「子どものためのワーグナー」が今年も大手町に帰ってきます。パイロイト音楽祭総監督カテリーナ・ワーグナーが芸術監督を務める本企画では、歌手は日本語で台詞を語りつつ、ドイツ語で歌い、約4時間半におよぶワーグナーのオペラを子どもでも分かりやすいように75分に再構成しています。日本を代表する歌手陣と、石坂 宏指揮×東京春祭オーケストラの演奏でお届けします。客席からわずか数メートルの位置にある舞台から、迫力あるワーグナー歌手の歌声とオーケストラの演奏がダイレクトに伝わります。春休みのお子様とぜひご来場&ご視聴ください。

### 子どものためのワーグナー《ローエングリン》(パイロイト音楽祭提携公演)

■日時 3月25日[金]19:00、3月26日[土]14:00、3月27日[日]14:00、  
4月2日[土]14:00、4月3日[日]14:00

■会場 三井住友銀行東館 ライジング・スクエア1階 アース・ガーデン

■出演 指揮:石坂 宏

ローエングリン(テノール):片寄純也

エルザ(ソプラノ):田崎尚美

テルラムント(バリトン):友清 崇

オルトルート(メゾ・ソプラノ):金子美香

ハインリヒ王(バス):斉木健詞

管弦楽:東京春祭オーケストラ

児童合唱:杉並児童合唱団

児童合唱指導:津嶋麻子、海野美栄

監修/芸術監督:カテリーナ・ワーグナー

■曲目 ワーグナー:歌劇《ローエングリン》(抜粋)

※台詞部分は日本語、歌唱部分はドイツ語での上演です。

■料金 子ども ¥2,500、保護者 ¥3,500

ライブ・ストリーミング配信は3月25日[金]、3月26日[土]のみを予定。

詳細は2022年2月中旬頃に発表予定です。

※小学生のお子様に楽しんでいただける内容です。

※子ども料金適用は18歳までとさせていただきます。

※未就学児入場不可。

※お子様1名につき、保護者は最大2名までとさせていただきます。

※大人のみでご来場希望の方には、残席がある場合に限り3月15日[火]10:00より1名¥6,000にて受付開始いたします。

■主催 東京・春・音楽祭実行委員会

■後援 ドイツ連邦共和国大使館/日本ワーグナー協会

■公演詳細 [https://www.tokyo-harusai.com/program/info/2022\\_for\\_kids\\_lohengrin\\_25/](https://www.tokyo-harusai.com/program/info/2022_for_kids_lohengrin_25/)



子どものためのワーグナー  
《パルジファル》(2021)  
©増田雄介

### ■パイロイト音楽祭と「子どものためのワーグナー」とは？

作曲家リヒャルト・ワーグナーが自らの作品の理想的な上演を求め、ルートヴィヒ二世の援助を受けドイツ・パイロイトに劇場を建てて始めた音楽祭で、毎年ワーグナーの作品を上演し世界中のファンが訪れています。音楽好きの前メルケル首相などの政治家や、各界の著名人、そして「ワグネリアン」と呼ばれるワーグナー作品の熱狂的な愛好者が世界中から集まることでも知られています。ワーグナーの曾孫であるカテリーナ・ワーグナーによって、2009年に「子どものためのワーグナー」が立ち上げられました。パイロイト音楽祭で上演されるすべてのワーグナーの主要作品は7年間で完結し、2016年からは第2チクルスと称して新しいシリーズが始まっています。子どもはもちろん、大人も親しみやすくワーグナーの本質的な部分を見ることができると、現地でも好意的に捉えられています。

### ■カテリーナ・ワーグナー

リヒャルト・ワーグナーの曾孫にあたり、2015年からパイロイト音楽祭総監督。ベルリン自由大学で舞台芸術学を学ぶ。主な演出作品に、プレーメン劇場《リエンツィ》、東京・新国立劇場《フィデリオ》他、多数。07年《ニュルンベルクのマイスタージンガー》でパイロイト音楽祭に演出デビュー。



@Enrico Nawrath

## 子どものための絵本と音楽の会 『クマとこぐまのコンサート』

0歳から無料でクラシック音楽を気軽に楽しめる、東京春祭の人気イベント。子どもたちに絵本と音楽の世界をお届けします。会場となる国立国会図書館 国際子ども図書館は明治、昭和、平成の三つの時代に造られた建物が一体となり、貴重な建築遺産として再生され、多くの人に親しまれています。デイビッド・リッチフィールド(作)、俵万智(訳)の『クマとこぐまのコンサート』のお話を、楽しい音楽でイメージ豊かに膨らませます。感性の豊かな子どもたちにぜひ体験してもらいたい会です。

- 対象 0歳～中学生(原則として子ども1名につき保護者1名付添い可)
- 定員 各回60名
- 料金 無料 / 事前応募制・抽選方式
- 応募方法 2022年2月10日[木]から3月10日[木]まで  
東京・春・音楽祭公式ホームページの応募フォームよりお申し込みください。  
[https://www.tokyo-harusai.com/for-kids-2022/ehon\\_to\\_ongaku\\_no\\_kai/](https://www.tokyo-harusai.com/for-kids-2022/ehon_to_ongaku_no_kai/)
- 日時 3月27日[日] 13:30/15:00 開演 [各回約30分]
- 会場 国立国会図書館 国際子ども図書館 レンガ棟ホール(3階)
- 絵本 『クマとこぐまのコンサート』  
作・デイビッド・リッチフィールド / 訳・俵万智 (ポプラ社)
- 出演 朗読:堀井美香  
作曲・編曲:石垣絢子  
クラリネット:東 紗衣  
コントラバス:谷口拓史  
ピアノ:居福健太郎
- 主催 東京・春・音楽祭実行委員会、国立国会図書館 国際子ども図書館
- 協力 タカギクラヴィア株式会社



### ■国立国会図書館 国際子ども図書館

国際子ども図書館の建物は、1906(明治39)年に帝国図書館として建てられ、1929(昭和4)年に増築された明治期ルネサンス様式の建物を保存・再利用したものです。

戦後、帝国図書館は国立図書館と名称が変わり、1948(昭和23)年に国立国会図書館が創設されてその支部図書館となってからは1998(平成10)年まで支部上野図書館の施設として使用されていました。そして2000(平成12)年、装いも新たに国立初の児童書専門図書館として開館しました。内外の児童書の提供、各種催物、見学・体験等を通して、全ての子どもを対象として図書館や読書に親しみきっかけを提供しています。

## 子どものための公開リハーサル

東京春祭の「子どものための公開リハーサル」では、オーケストラ、オペラのプログラムから3つのリハーサル風景を公開し、子どもたちと音楽と一緒に楽しみながら、学びます。世界中からこの公演のために集まる指揮者やオペラ歌手、日本を代表するオーケストラの演奏にご期待ください。本番さながらに行われるゲネプロ(本番前に最終的に行われる通し稽古)の一部を、分かりやすい事前解説とともに楽しみいただきます。

- 対象 中学生～高校生(子ども1名につき保護者1名まで付添い可)  
(小学生以上の入場が可能ですが、中学生以上の参加を推奨しております。)
- 定員 各100名(新型コロナウイルスの感染拡大状況により半数で制限する可能性があります。)
- 料金 無料 / 事前応募制・抽選方式
- 応募方法 2022年2月14日[月]から3月14日[月]まで  
東京春音楽祭公式ホームページの応募フォームよりお申し込みください。  
<https://www.tokyo-harusai.com/for-kids-2022/>
- 主催 東京・春・音楽祭実行委員会
- 協力 公益財団法人ソニー音楽財団 (Sony Music Foundation)

## ワーグナー作曲《ローエングリン》

- 日時 3月28日[月]  
14:30-14:50 おはなし:北川森央(音楽博士)  
15:00-16:00 公開リハーサル [約60分]
- 会場 東京文化会館 大ホール
- 曲目 ワーグナー:歌劇《ローエングリン》～第1幕 (演奏会形式/字幕付)
- 出演 指揮:マレク・ヤノフスキ/管弦楽:NHK交響楽団/他
- 公演詳細 [https://www.tokyo-harusai.com/for-kids-2022/rh\\_wagner/](https://www.tokyo-harusai.com/for-kids-2022/rh_wagner/)



北川森央氏によるおはなし  
©飯田耕治 2019

## マーラー作曲《交響曲第3番》

- 日時 4月10日[日]  
11:30-11:50 おはなし:北川森央(音楽博士)  
12:00-13:30 公開リハーサル [約90分]
- 会場 東京文化会館 大ホール
- 曲目 マーラー:交響曲 第3番 ニ短調
- 出演 指揮:アレクサンダー・ソディ/管弦楽:東京都交響楽団/他
- 公演詳細 [https://www.tokyo-harusai.com/for-kids-2022/rh\\_mahler/](https://www.tokyo-harusai.com/for-kids-2022/rh_mahler/)



公開リハーサル風景  
©飯田耕治 2019

## プッチーニ作曲《トゥーランドット》

- 日時 4月13日[水]  
17:30-17:50 おはなし:北川森央(音楽博士)  
18:00-18:40 公開リハーサル [約40分]
- 会場 東京文化会館 大ホール
- 曲目 プッチーニ:歌劇《トゥーランドット》～第1幕 (演奏会形式/字幕付)
- 出演 指揮:ピエール・ジョルジョ・モランディ/管弦楽:読売日本交響楽団/他
- 公演詳細 [https://www.tokyo-harusai.com/for-kids-2022/rh\\_puccini/](https://www.tokyo-harusai.com/for-kids-2022/rh_puccini/)

### 【公演に関する注意事項】

開催にあたっては、感染症予防対策を徹底した上で皆さまをお迎えいたします。

ご来場にあたっては、必ず「新型コロナウイルス感染拡大予防への取組みとお客様へのお願い」をお読みいただき、内容をご確認いただきますようお願いいたします。

やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

**最新情報は東京・春・音楽祭公式サイトをご参照ください。**

<https://www.tokyo-harusai.com/>

[本プレスリリースに関する報道関係お問合せ先]

東京・春・音楽祭実行委員会 広報 (渦尻・大迎・佐藤)

TEL (03)5205-6401 FAX (03)5205-6403 E-mail [press@tokyo-harusai.com](mailto:press@tokyo-harusai.com)